

10代のための読書情報

TC ティーンズコーナー 通信

No.122
2025年9月号

春日井市図書館

ご紹介する本は、
特に記載がない限り、図書館3階
ティーンズコーナー所蔵です

新着図書
ピックアップ!



『僕たちは我慢している』 藤岡 陽子/著
COMPASS F/フシ/25

都内にある難関中高一貫の私立男子校に通う高校生たち。彼らの前には大学受験が待ち受けている。

何を学びたいのか、やりたいことは何なのか、どんな仕事に就きたいのか、どの大学に進めばいいのか、大好きな部活を続けたい...でも。すぐに答えは見つからない。家族は受験生を支えて見守ることしかできない。様々な事情を乗り越えて進路選択した高校生の物語をぜひお読みください。

新着図書情報

天才たちの秘密のゲーム	わこり/著	業平センパイの読書会	花形 みつる/作
13歳からのメンタルヘルス	林 恭弘/著	僕たちは我慢している	藤岡 陽子/著
どうしたらいいかわからない時代に僕が中高生に言いたいこと	内田 樹/著	ぼくたちの卒業写真	天川 栄人/作
もっと学びたい!と大人になって思ったら	伊藤 賀一/著	ぶたのしっぽ	海緒 裕/作
団地メシ!	藤野 千夜/著	花の子どもたち	小手鞠 るい/作
名探偵再び	潮谷 駿/著	運命を変えるチャンスはなぜか突然やって来る	今村 翔吾/著
掟上今日子の保険証	西尾 維新/著	ヨークシャーの丘の幽霊	マーカス・セジウィック/作
こうしてぼくはスパイになった	デボラ・ホプキンソン/著	厳選宇宙ワード100	渡部 潤一/監修
いつ?何時何分何秒?地球が何回まわったとき?	田丸 雅智/著	図書館の天才少女 3	蒼井 美紗/著
イラストを活かす仕事図鑑	グラフィック社編集部/編	中高生のための新書のすすめ	岩波ジュニア新書編集部/編
アリゲーターガーは、月を見る	山本 悦子/著	ボクは日本一カッコいいトイレ清掃員	大井 朋幸/著
コーリャと少年探偵団	柳 広司/作	16歳のキミへ	高濱 正伸/著
パンツバルクの夜	キルステン・ボイエ/作	読書嫌いのための図書室案内	青谷 真未/著

テーマ 異世界



異世界と聞くとどんな世界を想像しますか。ファンタジー、死後の世界、それとも…
本の中で、あなたの知らない世界を体験してみませんか。

『失われたものたちの本』

ジョン・コナリー/著 田内 志文/訳 東京創元社

93/トウ/15



第二次大戦下のイギリス、孤独な少年デイヴィッドが、亡き母の声に導かれ、迷い込んだ残酷な異世界。元の世界に戻るため、「失われたものたちの本」を探す戦いを続けながら、彼は成長していきます。

生きる知恵が散りばめられた、スタジオジブリ映画に影響を与えたともいわれるホラー・ファンタジーです。

『舞踏会』

芥川 龍之介/著 Sakizo/絵 立東舎

F/アク/24



物語の舞台は明治19年秋、鹿鳴館では外国の要人をもてなす華やかな舞踏会が催されます。そのきらびやかな様子は現実にある異世界のようにです。

この短編は、ある令嬢の初めての舞踏会でのフランス人将校との出会いのお話です。知らなかった芥川龍之介の世界がありました。ぜひ一読を！

『はてしない物語』

ミヒャエル・エンデ/作

上田 真而子、佐藤 真理子/訳 岩波書店

94/ハ/Z

3階児童



バスチアンが本を開くと、本の中の「ファンタジーエン国」は正体不明の「虚無」におかされ滅亡寸前だった—。

赤と緑の二色刷りで、本の中の世界と現実世界が並行して進んでいきます。これはハードカバー版の特別仕様で、初めて読む方にはこちらがオススメです。

ぜひネタバレ無しで読んでほしい！この物語を最大限楽しんでください。

『烏に単は似合わない』

阿部 智里/著

文藝春秋

F/アハ/12

4階一般



八咫烏が支配する世界・山内で、日嗣の御子・若宮のお后選びが始まる。お相手は、大貴族四家の姫君、あせび・浜木綿・真緒の薄・白珠。お家の復権や恋心を胸に、知性とプライドをかけて後の座を争います。

若宮が幼い頃「この人がいい」と思った相手は誰だったのでしょうか。伏線が沢山あります。

松本清張賞受賞作。





春日井高校図書委員が読んだ本！

今回の紹介者

3年

平林 沙彩さん

『みんないってしまう』

山本 文緒/著 KADOKAWA F/ヤマ/Y

閉架一般



「あなたにとって幸せな時間はいつだろうか？」そう聞かれた時に、大体の人は経験に基づいて1番楽しいこと、好きなことを思い出そうとする。しかし、一見普通の日々の中でも、数ヶ月後、数年後にその時間こそが幸せそのものだったと気づくことがある。そこではじめて私たちは後悔の念と喪失感に駆られるのである。幸せな時間には限りがある。加えて全く同じ時間は二度と現れない。瞬間的であり、気づいた頃にはもういなくなってしまう。皆さんがこの本を通して、少しでも今日という幸せな時間を見逃すことなく過ごせますように。

ボランティアさんのオススメ

読書会・読み聞かせなどで活動中！

◆ アリスの会 ◆

『人は愛するに足り、真心は信ずるに足る アフガンとの約束』

333.8/ヒ/21

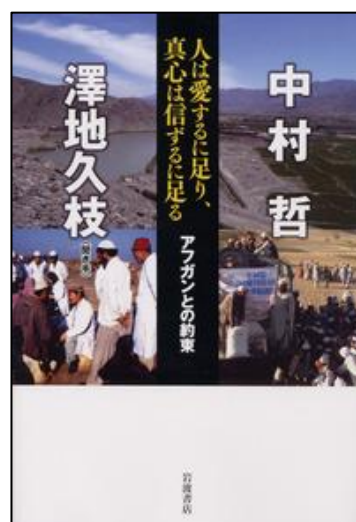
4階一般

中村 哲/著 澤地 久枝/聞き手 岩波書店

2019年12月にアフガニスタンで凶弾に倒れた中村哲氏へのインタビュー集。

彼は深刻な干ばつに見舞われるアフガニスタンで「百の診療所より一本の水路を」と、医師から、現地の人々と井戸を掘り、クナール川から水を引く用水路を建設するという活動に転じた。その原動力は何なのか。生い立ち思想、出会い等を語る言葉の一つ一つにチクリと胸を刺すものがある。

一求められていながら、だれも行く医師のない場所があれば、そこへ行く。なすべきことを誰もなさなければそれをやる。大きな権力、無理解な干渉への怒りは対岸の無知な我々へも静かに向けられている。



名作

たからばこ

中高生の皆さんにぜひ
読んでほしい名作をご紹介します！

『高安犬物語／爪王』

戸川 幸夫/著 小学館

閉架一般

F/トカ/X

動物文学の大家、戸川幸夫の珠玉の短編5作を収録。
お勧めは「高安犬物語(こうやすいぬものがたり)」。
主人公田沢は、学生時代の戸川自身がモデルです。

昭和初期、純血の高安犬チンに出会い、その犬張子
のような外観とマタギ犬としての高い能力に魅せられ
た田沢が、子犬を残そうと奮闘する物語。

出会いの感動と、時代の流れに消えてゆく犬種へ愛
惜が胸に迫る傑作です。昭和29年度後期の直木賞受賞
作。



ティーンズコーナーで待ってます！

「〇〇について調べたい！」「△△の本はどこ？」など、
本に関する相談や探し物は職員に気軽に聞いてみてね。

ティーンズコーナーは、中高生（ティーンズ）世代向けに、さまざま
なジャンルの本を集めたコーナーです。図書館3階の北側自動ドアから
入り、まっすぐ進んだ先の左側の本棚にあります。

看板が目印です！！

悩み解決のヒントになる本、知識を深める本、趣味を広げる本など、
児童書よりもステップアップした内容のものや、10代の皆さんにおす
めの読み物を用意しています。

発行：春日井市図書館

愛知県春日井市鳥居松町5-44 TEL(0568)85-6800

<https://www.kasugai-lib.jp/>



©Kasugai City 2008

書のまち春日井「道風くん」

※表紙画像の掲載にあたっては出版社から許諾を得ています。